

会派視察報告(公明党)

平成十六年十月二十日から二十二日までの三日間で群馬県の前橋市、埼玉県さいたま市、東京都昭島市にて行政視察を行なった。前橋市(道づくりのモデル都市基本計画について)

「人にやさしく安全な道路環境」という位置づけを基に歩行者と自転車レーンを分けて道路が整備されている。車の渋滞解消人と自転車との事故防止等の効果が少しずつあらわれていること、またモデル事業としての補助金を活用し、経費的にも軽減できている取り組みは、今後の本市の道路整備事業においても、おおいに参考になった。

さいたま市(ひとり親家庭介護人派遣制度について)

ひとり親の家庭において、親が一時的な病気や技術習得のため生活に支障がある時、介護人を派遣し家事育児の手伝いをする制度で、新しい視点に立った子育て支援事業として目を覚めるものがあり、今のところ利用家庭は少ないとのことであるが、困った時にいつでも利用できるという安心感の効果もあると思われる。

昭島市(高齢者介護予防について)

年々要介護認定数が増え、それが財政を圧迫している大きな要因になっている現状に対し、元気な高齢者をつくる、いわゆる介護予防に力を入れている。体力測定に基づき個別の運動プログラムを作成し、高齢者向けに改良された機器を用いたトレーニングを行ないながら、運動機能を向上させていく内容で、実際体験してみると意外にたのしく参加できる。本市においても今から真剣に取り組まなければいけないテーマであり、その必要性を強く感じた。

会派視察報告(かつが21)

北見モイワスポーツワールド、乾電池などの廃棄物のリサイクル処理施設イトム力鋳業所、金沢市民芸術村の三ヶ所を十月二十五日から二十七日に行政視察を行った。

北見市では市内十二ヶ所のトレーニングセンターや野球場、テニスコート、温水プール、パークゴルフ場があり四季を通じてスポーツを楽しめる施設が充実しており、市民の健康づくりとスポーツ熱に応える質の高い取組みをしていた。モイワスポーツワールドには宿泊用コテージが整備され管理運営を株式会社を指定管理者として任せ方式を導入し実績をあげていた。イトム力鋳業所は春日大野城衛

生施設組合を含む全国の千九百の自治体から使用済み乾電池及び蛍光管を受け入れ、解体選別しリサイクルを行う全国唯一の施設である。リサイクルを高機能で行っていたが、乾電池の回収率は三分の一、蛍光管は四分の一とまだ低いため本市においても回収率向上の取り組みの必要性を感じた。

金沢市民芸術村は紡績工場跡を利用して作られた二四時間開館の全国一稼働率の高い文化施設であり、金沢職人大学校も併設されている。演劇、音楽等の創作活動の練習や発表をする場として、市民の芸術文化の振興を図るという目的で平成八年に設置され、年間の利用者数は十七万人に達する。行政はお金は出すが一切口は出さない方針を貫き、市民ディレクター制度のもとに市民による責任ある運営と事業展開がなされていた。

夜間の各施設利用率は百%で、市民の創作活動意欲が年々高まっていることに感嘆した。



次回
三月定例会
会期日程の予定

- 一日 本会議(議案の上程、提案理由の説明など)
 - 四日 本会議(議案質疑など)
 - 予算審査特別委員会
 - 七日 各常任委員会
 - (議案審査)
 - 八日 各常任委員会
 - (議案審査)
 - 議案報編集特別委員会
 - 九日 各常任委員会
 - (議案審査)
 - 十日 予算審査特別委員会
 - 十一日 予算審査特別委員会
 - 十四日 春日原駅前線道路整備事業調査特別委員会
 - 十六日 本会議(一般質問)
 - 十七日 本会議(一般質問)
 - 十八日 各常任委員会
 - (議案審査のまとめ)
 - 二十二日 予算審査特別委員会
 - 二十三日 各常任委員会(閉会中調査事件の調整など)
 - 二十四日 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
- 都合により変更になる場合があります。

市議会ホームページをご覧ください

定例会や委員会の開催日程などお知らせしています。市議会だよりや平成16年4月からの議長交際費の内訳も見る事ができます。

アドレスは、

<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/gikai/index.html>

